



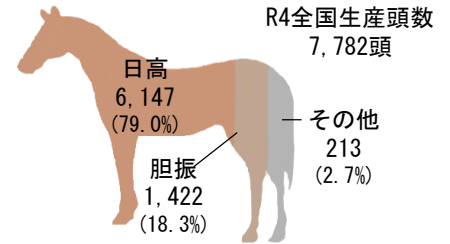
軽種馬産業



日高管内は、全国の約80%を占める年間約6千頭を生産する全国一の馬産地であり、毎日走り続ける中央・地方競馬の開催に大きな役割を担っています。近年、中央・地方競馬の売上げは約4兆円で、せり市場においても取引価格が好調であるものの、農家戸数は年々減少傾向にあります。

このため、中央競馬・地方競馬の出走頭数を維持するためには、牧場従業員や後継者の確保が非常に重要となっています。

■軽種馬生産の地域別構成



(日本軽種馬協会「軽種馬統計」)

株式会社 ノースヒルズ



インタビュー

チーフ 山北 雄紀さん (21)

勤続：4年目

出身：東京都

趣味：演劇鑑賞、ドライブ



どうしてこの仕事を選んだのですか？

都立の農業高校で畜産を学んでおり、動物を扱う仕事をしたいと思っていました。東京競馬場の近くに住んでいたこともあり、競馬をみるのが好きだったので、馬と関わる仕事を選びました。



普段はどんな仕事をしているのですか？

馬の健康管理に関わる仕事をしています。放牧地から厩舎へ馬を連れてきて、食事を与え、検温などの健康チェックをします。4時間ほど厩舎内で休息したら、今度は放牧地へ戻します。その後は厩舎の清掃を行います。



東京から日高にくるのに不安はなかったですか？

東京とはいえ、僕の通っていた農業高校は山の中にあっただので、日高に来てギャップはそれほど感じませんでした。家族も北海道に行くことについて、自分のやりたいことをやったら良いと送り出してくれました。



山北さんの一日

- 6:00 始業(朝礼でスケジュール確認)
・集牧作業(昼夜放牧していた馬を厩舎に入れる)
- 8:00~ 朝食休憩
- 9:00~ ・検温などの健康チェック
・治療・ブラッシング
・馴致作業(人の指示に従うように訓練する)
(途中30分休憩)
- 11:00~ ・放牧作業
- 12:00~ 昼休み
- 13:00~ ・厩舎作業(馬房清掃、牧場施設の整備など)
(途中30分休憩)
- 16:00~ ・翌日の餌の準備
- 17:00 勤務終了



仕事のやりがい、魅力を教えてください。

自分が出産から関わった馬が、競馬でデビューしたり勝利した時は嬉しいですし、一緒に育てた同僚と喜びを分かち合えるのも魅力です。



職場の雰囲気はどのような感じですか？

自分と年の近い20代が多いこともあり、仕事の相談はしやすいです。当社の社員は新卒採用もいれば中途採用がいたり、学歴も高卒や大卒、出身地も全国から色々な人が集まっているので、自分の知らない事を知る機会も多く面白いですよ。



この仕事を考えている高校生へのメッセージを。

この仕事が気になったら、インターンシップで体験しに来てください。百聞は一見にしかずだと思います。私も何力所か牧場を体験して、ノースヒルズに決めました。最初の体験先が自分と合わなくても、何か所か行くと合うところがあるかもしれません。



会社の方から

常務取締役・獣医師 福田 洋志さん

勤続：26年目

出身：大阪府

趣味：息子の試合の応援(柔道・乗馬)

ノースヒルズは競走馬(サラブレッド)を育てる牧場です。代表馬は三冠馬コントレイルとダービー馬キズナです。母馬、仔馬(0歳馬)、1歳馬を飼養管理しています。毎年50頭くらいの子馬が生まれます。新冠町に生産牧場、日高町に1歳馬を育てる牧場があります。

動物や競走馬が好きな人に向いている仕事です。チームで仕事をするので協調性も大事ですね。

(株) ノースヒルズ

[所在地] 新冠郡新冠町美宇198-5

[電話] 0146-47-5031

[事業内容] 競走馬の生産・育成・所有

[設立] 1984年 [従業員数] 30名

[HP] <https://www.northhills.co.jp/>



HP



Twitter





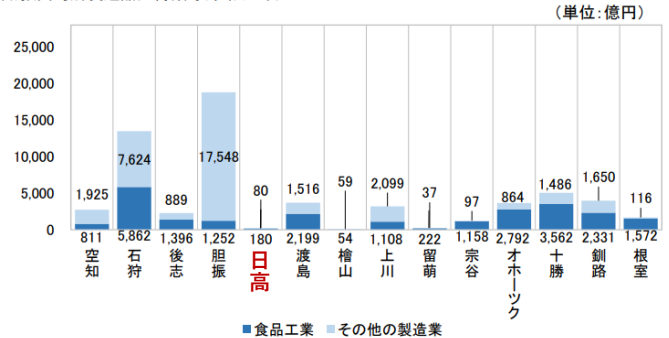
食料品製造業



日高地域の食品工業（食料品製造業、飲料・たばこ・飼料製造業）の製造品出荷額等は、全道の14総合振興局・振興局で13位の約180億円、事業所数は39所、従業員数は546人となっています。（令和元年）

主に管内で生産された農水産物の加工が行われており、近年、水産物の冷凍加工施設や食肉処理施設が新增設され、全国や海外に向けて出荷されています。

○(総合)振興局別製造品出荷額等(令和元年)



北海道日高乳業 株式会社



インタビュー

管理部業務課業務係 主任 千保 拓郎さん (35)

勤続：17年目

出身：日高町（富川高校卒）

趣味：車関係（ドライブなど）



どうしてこの会社を選んだのですか？

地元企業であった事と、担任の先生にも、私の性格に向いていると薦められて決めました。



普段はどんな仕事をしていますか？

入社後2～3ヶ月は製造部に所属し、工場内の製造ラインで研修を受けました。その後、業務課に異動し、原料の調達や、取引先へ商品を届けるための事務作業をしています。



仕事のやりがい、魅力を教えてください。

気象条件が悪い時は商品を送る貨物列車が止まる事もあります。それでも、取引先にご迷惑が掛からないよう、これまでの経験を活かして代替輸送を手配し、予定どおり納品された時にはやりがいを感じます。製造部での経験も今の仕事に活かされています。



千保さんの一日

- 8:00 出勤
・日報の整理・確認
・在庫管理
・札幌営業所からのオーダーを確認
・製造部門など他の部署との調整
- 12:00~ 昼休み(昼食・休憩)
- 13:00~
・翌日の出荷・納品に関する事務処理
・製造部門への引継ぎ
・受注状況の確認
- 17:00 勤務終了

※毎月15時間弱の残業あり。



職場の雰囲気教えてください。

コロナが広がる前は、会社から社員の親睦団体に忘年会や社員旅行のために補助も出ていて、集まることも多くありました。新入社員の入社式・研修も、宮崎県にある親会社、南日本酪農協同(株)で実施していました。



お昼ご飯はどうしていますか？

社員食堂が有ります。
日替定食1種類のみですが、値段も安くておいしいですよ。



この仕事を考えている高校生にメッセージをお願いします。

酪農家は毎日搾乳の必要があり、工場は365日稼働しています。
忙しい時もありますが、社員や関係する人と仕事を進めるのは仕事の面白いところです。美味しい食品を一緒に作っていきませんか？



会社の方から

取締役 管理部長 狭間 秀春さん

勤続：32年目

出身：日高町(旧門別町)

趣味：スポーツ全般。特にゴルフ・野球

道内をはじめ東京や大阪など全国に商品を販売しています。日高町の工場のほか札幌に営業所があります。地元の道営競馬や交通安全などのイベントに商品を協賛提供させていただくなど、地域の発展にも取り組んでいます。

仕事ではコミュニケーションが大事ですし、自分の仕事をやり遂げられる力があると入社しても成長していくと思います。希望があれば職場見学会・体験もできるので利用して下さい。

北海道日高乳業(株)

- [所在地] 沙流郡日高町富川東2丁目920
[電話] 01456-2-1071
[事業内容] 乳製品製造業
[設立] 1987年 [従業員数] 121名
[HP] <https://www.hidaka-milk.co.jp/>



HP

